

500号

広報まえばし

5月15日

500号 発行・前橋市役所／編集・総務部秘書課／毎月1日・15日／昭和35年7月14日第3種郵便物認可（1部9円）



○
として保存しておいてください
いつかまた
お役にたつことと思います
○

新緑もまぶしい広瀬のほとり、「雷神橋」付近で

広瀬のながれ

四月のはじめ、柔かい若芽をつけた柳の枝もいくどかの青嵐になびくとすっかりたくましくなる。雷神橋から久留万橋までの広瀬川にそって兩岸に百七十本の柳がはなやぐのも前橋の五月の風物詩でもある。

ことしで没後三十年を迎える萩原朔太郎がさびしく愛誦した「広瀬川」の詩碑が建てられ、二つの春を過ごした。

その広瀬川は、昔のおもかげを残して、豊かな清い流れをみせて市街地を貫流している。

広瀬川を時間的に溯上れば、約五百七十年の応永年間におよび往時利根川の大洪水によって利根川の流れが変遷し、その跡へ自然にできた水路といわれ、以来双子の関係ともいうべき桃木川とともに実に、四、五〇〇ヘクタールの広大な沃土を潤おしている。

そして六月の中旬には毎秒三〇トンの豊かな水を、佐波郡境町まで延長二十四キロメートル送っている。

今では広瀬川も、市民の水源を守り、田畑をうるおし、また工業や水産に、あるいは火防のほか発電に、多目的に恩恵を与え、市民の生活に直結しているのである。

この川を大切にまもり、美しく後世に伝えていくことは、市民一人一人の大きな義務であるばかりでなく、血と汗の辛苦と困難にうちかかって今日の流れを獲得した先祖に対する報恩でもある。

どうか、いつまでも、市民の心をうつすこの広瀬川を美しく、そして市民の誇りとしていきたいものである。

前橋点景



④

国民年金

これが最後の機会です

35歳以上の

未加入者へ急告！

■未加入者や保険料滞納者は失格
国民年金の加入該当者は、明治四十四年四月二日以降に生まれた人(四月一日現在で六十一歳未満の人)で、ことし二十歳以上となつていますが、このうち三十五歳以上の人で、当然国民年金に加入しなければならぬ資格があるのにまだ加入していない人および加入はしていても、保険料を滞納している人は、国民年金制度で定められている『年金を受給するため必要な保険料納付期間』が不足するため失格ということになります。

国民年金制度から年金を受けるためには、原則として保険料を二十五年間納めなければならぬことになっていますが、この制度がはじめられた当時、一定年令に達していた人は保険料納付要件の『二十五年間』が別項早見表に示すように、最低十年間から二十四年に短縮されています。未加入者や保険料滞納者は、この短縮され

た最低限度の期間さえも保険料を納めることができず、せっかくの年金受給権をみずから放棄しているということになるわけです。

■いまなら間に合います(六月三十日まで保険料納付)
しかし、いままで、何かの事情で加入していなかった人でも、ことし六月三十日までに過去の保険料をさかのぼって納めることにより、この制度に最初から加入していた人と同じように年金受給権を復活できるように特別措置として法律が改正されましたので、特に別項早見表にかかげた年令層にある人は、最後の加入のチャンスを与えられたわけですから、この機会に加入して年金を受ける権利を確保しておきたいものです。

なお、この特例による保険料の納付期限は本年六月三十日限りでこの期限を過ぎると、特例措置は無効となりますので、ご注意ください。さかのぼって納める保険料の額は、一か月につき四百五十円

です。従つて、制度がはじまった昭和三十六年四月分から、ことしの三月分までの保険料を納める人の場合は、次のとおりになります。

▼昭和36年4月〜47年3月までの11年間(一三三か月分、五九、四〇〇円)

●会社を退職し年金の掛金が中断している人
会社員など、勤め人は、すべて厚生年金などの年金制度に加入していますが、まだ老令年金や退職年金の受給資格期間を満たさないうちに退職し、現在自営業を営んでいるため、掛金が中断している人は、年金受給権がつかなくなり

ます。

このような人は、国民年金に加入することによって、国民年金の加入期間と勤めていた当時の年金制度の加入期間が通算され、前の加入期間が生きて、将来通算老令(退職)年金が支給されることとなります。別項早見表以下の年令層のこのような人も、この際国民年金に加入し、勤めをやめた時点からの保険料を納めてください。

●任意加入者(勤め人の奥さん)も加入できます
サラリーマンの奥さんは、ご主人が加入している職場の年金制度によって間接的に保護されていますが、奥さん自身の老令年金は受けることができません。

そこで、国民年金では、この人

たちに対しても老後に年金が受けられるように、特に任意加入のものが開かれています。別項早見表以下の年令であれば、いつでも加入することが出来ます。ただしこの人びとは、さかのぼって過去の保険料を納付することはできません。申出をしたときから保険料を納めることとなります。

●加入手続きは簡単です
加入の手続きは、市役所の窓口

へ印かんを持参するだけで簡単にできます。

また、保険料をさかのぼって納める方法や納付場所、厚生年金から国民年金へ移る場合の手続きなど、すべてのご相談は次のとおりです。

▽市役所本庁管内Ⅱ市役所一階19番の窓口(電話24局一〇一内線四三五)▽城南支所管内Ⅱ城南支所住民係(電話68局二二一住民係)

城東小 火災見舞の報告

一八九件・六、九二一、八七八円

四十六年六月十九日焼失の城東小学校と四十七年一月二十五日焼失の東小中学校に対し、市民のみならず、多くの方々がたがたからたくさんのお見舞金と物品の寄贈が寄せられました。

お蔭をもちまして、城東小学校については、46年度から3か年計画で全面改築することに決まり、とあえず焼失校舎の第一期工事を完了、こどもたちも元気に学んでいます。引き続き第二期・第三期工事を進め、鉄筋コンクリート四階建て(一部三階建て)延べ五、一八四平方メートルを事業費二億二千六百七十七万円でする予定です。また、東小中学校については鉄筋コンクリート四階建て、普通教室七、延べ一、三三三平方メートルを工費六千万円で、ことし五

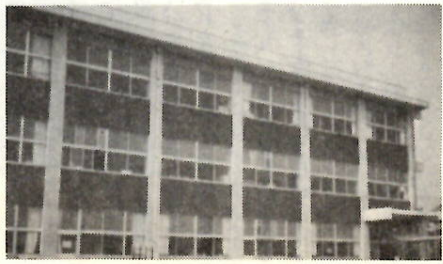
城東小学校火災見舞金

▽二千円中川重政▽一千円斎藤光治▽三千円リトルジャイアンツチーム▽五千円学研・原田書店▽二千円須永年男▽五千円梅田才治▽五千円工藤喜代次▽三千円岩崎紙店▽一千円杉浦商店▽五千円大崎時計店▽二千円アジヤ製パン所▽三千円志村欣▽二万円田辺誠▽五千円名城珠算教室▽二千円群馬ハム▽一万円木村やす▽三千円加藤産業株式会社▽二千円荒砥中学校▽二千円群馬製麺センター▽二千円金信食品株式会社▽一千円

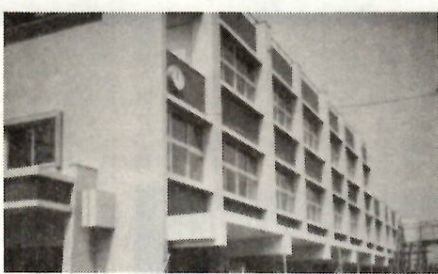
東小中学校火災見舞金

▽市内小中学校児童生徒職員一同▽二万一千二百六十五円桃井小学校▽二万五千六百七十七円中川小学校▽二万八千三百五十九円敷島小学校▽二万六千五百四十五円城南小学校▽二万七千二百二十六円城東小学校▽一万八千四百七十六円若宮小学校▽二万二千五百八十二円岩神小学校▽三万四千二百七十五円天川小学校▽三万七千八

復興中の東小学校



県下初めての4階建になる城東小学校



市郎▽一千円下田文太郎▽三千円学校給食部会▽八千三百十円ガールスカウト、ブラウニー▽一万三千円富士見中学校生徒職員一同▽六千八百一円細井小学校JRC▽五千円前橋市事務職員研究会▽五千円百六十円館林市立第二中学校生徒職員一同▽四万二千五百二十円吾妻郡中学校長会▽七百二十円中之条町立第三中学校▽二万円印刷同交会▽五十九万八千七百七十六円市内小中学校児童生徒▽二万二千三百四十八円群馬県小中学校長会▽二万円前橋婦人会

幼虫初期は葉の裏についているとき、摘み落して踏み殺すか焼死させてください。これが一番効果的です。高い所は、高枝切りハサミ(前記指導機関に配置)に竿をつ

③発生が多い、さくら・くわ・プラタナス・あんず・かき・くるみ・うめ・しんじゆ・やなぎ・にせあかしや等の樹木は、特に見廻りを欠かさないでください。

④防除方法は……
ことしも緑の害虫「アメリカンロヒトリ」の発生時期になりました。これの予防対策として次のことをよくご承知のうえ、防除の徹底をお願いいたします。
①防除は、各個人・管理者が責任をもって駆除してください。
②発生が多いときは、各保健衛生推進協議会または保健衛生協力会ならびに農業協同組合等の指導により、共同でいっせいに駆除してください。

緑の大敵 アメヒトリの絶滅を

ことしも緑の害虫「アメリカンロヒトリ」の発生時期になりました。これの予防対策として次のことをよくご承知のうえ、防除の徹底をお願いいたします。
①防除は、各個人・管理者が責任をもって駆除してください。
②発生が多いときは、各保健衛生推進協議会または保健衛生協力会ならびに農業協同組合等の指導により、共同でいっせいに駆除してください。

赤十字は「戦場の傷病者を救済方なく救護する」の指導原則にみられるように、常に中立的・人道的な立場にたち、平和を願う

赤十字社員に
増強期間 6月30日まで

赤十字は「戦場の傷病者を救済方なく救護する」の指導原則にみられるように、常に中立的・人道的な立場にたち、平和を願う

赤十字は「戦場の傷病者を救済方なく救護する」の指導原則にみられるように、常に中立的・人道的な立場にたち、平和を願う

赤十字は「戦場の傷病者を救済方なく救護する」の指導原則にみられるように、常に中立的・人道的な立場にたち、平和を願う

赤十字は「戦場の傷病者を救済方なく救護する」の指導原則にみられるように、常に中立的・人道的な立場にたち、平和を願う

赤十字は「戦場の傷病者を救済方なく救護する」の指導原則にみられるように、常に中立的・人道的な立場にたち、平和を願う

赤十字は「戦場の傷病者を救済方なく救護する」の指導原則にみられるように、常に中立的・人道的な立場にたち、平和を願う

赤十字は「戦場の傷病者を救済方なく救護する」の指導原則にみられるように、常に中立的・人道的な立場にたち、平和を願う

赤十字は「戦場の傷病者を救済方なく救護する」の指導原則にみられるように、常に中立的・人道的な立場にたち、平和を願う

赤十字は「戦場の傷病者を救済方なく救護する」の指導原則にみられるように、常に中立的・人道的な立場にたち、平和を願う

赤十字は「戦場の傷病者を救済方なく救護する」の指導原則にみられるように、常に中立的・人道的な立場にたち、平和を願う

赤十字は「戦場の傷病者を救済方なく救護する」の指導原則にみられるように、常に中立的・人道的な立場にたち、平和を願う

赤十字は「戦場の傷病者を救済方なく救護する」の指導原則にみられるように、常に中立的・人道的な立場にたち、平和を願う

赤十字は「戦場の傷病者を救済方なく救護する」の指導原則にみられるように、常に中立的・人道的な立場にたち、平和を願う

赤十字は「戦場の傷病者を救済方なく救護する」の指導原則にみられるように、常に中立的・人道的な立場にたち、平和を願う

赤十字は「戦場の傷病者を救済方なく救護する」の指導原則にみられるように、常に中立的・人道的な立場にたち、平和を願う

赤十字は「戦場の傷病者を救済方なく救護する」の指導原則にみられるように、常に中立的・人道的な立場にたち、平和を願う

赤十字は「戦場の傷病者を救済方なく救護する」の指導原則にみられるように、常に中立的・人道的な立場にたち、平和を願う

赤十字は「戦場の傷病者を救済方なく救護する」の指導原則にみられるように、常に中立的・人道的な立場にたち、平和を願う


市民プール 6月1日オープン

●料金 大人 40円
学生 30円
中学以下20円
ロッカー使用 1回10円

●プール開場記念無料公開
6月4日(日)
午前9時から
先着 100名様

●開場期間 6月1日から9月20日まで
6・9月……午前9時から午後6時まで
7・8月……午前9時から午後9時まで

●本年度のおもな行事
①初心者水泳教室
6月19日～23日
6月26日～30日
7月3日～7日
7月10日～14日
7月24日～28日
8月7日～11日
8月21日～25日
②6月9～14日日赤水上安全法講習会
③7月17日 桂中水泳教室
④7月21日 市内中学校水泳大会
⑤8月6日 市民スポーツ祭水泳大会
⑥8月11日 市内小学校水泳大会
⑦9月17日 前橋水泳協会記録会



前ページより続く
中学校▽一万八千五百五十円 荒砥中学校▽四千七百二十五円 養護学校▽三千円 松田パン▽二千円 群馬県製麺センター▽三千円 岩崎盛一▽五千円 東宮製菓社▽二千円 横山英夫▽二千円 共愛学園▽三千円 湯浅忠男▽一万円 佐田一郎▽三万円 群馬県青少年赤十字指導者協議会日赤群馬支部▽一万円 群馬県職員組合▽二千円 松田昭治▽二千円 関口武男▽一万円 群馬青果センター▽二千円 林きみ江▽五千円 宝文堂▽三千円 春原、小林、富沢▽二千円 村山歯科医院▽一千円 杉浦商店▽一万円 前橋市立女子高等学校▽三千円 西部給食センター職員一同▽三千円 田島孝行▽一万円 滋野堤水堂▽二千円 前田時男▽五千円 井関秀一▽二千円 関口ふとん綿店▽二千円 石原虎雄▽二千円 上信電鉄前橋案内所▽二千円 竹園一▽五千円 大崎時計店▽二千円 今成善文▽三千円 中村有三▽一千円 黒崎正助▽一千円 奥田誠太郎▽五千円 中林介治▽二千円 守屋楽器▽三千円 田部井武夫▽二千円 石田久弥▽一万一千円 西部給食センター青果納入業者一同▽一万円 日本ビクターK▽五千円 大谷ミルクプラント▽二千円 労働金庫本店営業課▽五千円 東公民館職員一同▽一千円 佐藤シゲ子▽四万円 前橋婦人会▽一万円 元総社中学校JRC▽八千円 西部給食センター豆腐納入業者一同▽五万円 東地区自治会連合会▽一千円 新井、広瀬▽三千円 中央小学校PTA▽五千円 元総社中学校PTA▽七千円 市小中学校PTA連合会▽三千円 市小中学校用務員会▽三千円 市小中学校給食部会▽三千円 東地区母子会▽三千円 長沼君雄▽一千円 高橋清▽五千円 小林久志▽五千円 小林千宏▽三万円 新前橋商工会▽五万二千五百円 群馬県小学校児童職員一同▽四万五千円 東地区こども育成協議会▽二万四千円 市立女子高等学校JRC▽二万二千円 市支部母子会▽一万円 岸原久▽一万九千四百五十円 群馬県中学校学友会▽二万円 印刷同交会▽二万二千四百二十四円 群馬県小中学校長会、合計六万九千一百一十八円。
○このほか両校とも、たくさんのかたがたから多数の金品の寄贈がありました。恐縮ですがお名前は省略させていただきます。



戦前は市町村役場のことを、戸籍兵事役場と通称されていた。八十歳ぐらいの老人には、まだそう言っている方もある。つまり市役

広報まえばし五百号の 発行と民主市政の発展

前橋市長
石井繁丸



所は、国の末端の役所で、税金など国や県の税金に付加して取り立て、独立の財源を持たなかった。終戦後、市町村は国の末端の役所でなく、それ自体固有の権限と責任を持ち、独立の財源を有する独自の行政機関の地位を持つようになった。

しかし、アメリカのようにアメリカ移民が先ず村を造り、市を造り、その連絡機関として州や国を造ったのちがい、住民の自治体に対する認識は歴史の相違もあり大変な違いがあった。しかし民主主義は、住民自治という根本的な考え方が発達しなければ真の民主主義国家は建設されないで、色々の努力と研究が積み重ねられた。まず何より地区住民は、自分の住む地区自治体の行政を知らなければならぬ。自治体の行政内容を知り、意見をもち、選挙により自分達の代表を選び、自治体の行政を自分達の行政とする。これが住民自治の民主政治である。

前橋市においても前橋市政に市民の皆様が参画し、市民により市民のための民主市政が行なわれるためには、市民に市政を知っていただく必要はないというたてまえに立って、市の広報を発行するようにした。色々と研究をして、昭和二十五年四月二十三日前橋市広報第一号を発行したのが市の広報のスタートであった。

しかし、当時は地方自治体の財政力は弱く、特に前橋市は戦災の痛手を受け、そのうえ基幹産業たる製糸業は破滅状態となつてしまつたので、他の市町村に比較しても最も苦しい財政であった。

左様な次第で発行第一号は部数二千部タブロイド版二頁、月一回発行でスタートした次第であつた。しかし市民の知る権利に対する強い要求、また市側も市政を市民に理解していただく必要は、両々相結び二十八年には月一回発行全戸配布という発展ぶりを見るに至つた。名前も前橋市広報から「広報まえばし」と昭和三十五年一月改称し、親しみやすい広報として今日に至つてゐる。

広報まえばしは、全戸配布と致すようになってからも発行当時の精神を堅持し、その内容充実と努め、月一回発行のほか臨時号や号外等も発行し市民のための広報として活躍している次第です。市政も非常に深く関わつたので、二〇四頁建てを、四〇八頁建てとカラー写真刷りを発行、また小・中学生や家庭向け記事連載し、親しまれながら市政の隅々まで市民の皆様に知っていただく広報として鋭意努力している次第です。

幸いにも前橋市民の皆様の格段なるご協力と、それに答へなければならぬと念願する担当職員熱意が結ばれ、広報まえばしは幾度か受賞の栄に接した次第であります。

特に昭和四十三年度特選日本一の栄に浴し、また四十六年度も特選日本一となりましたことを申し添えさせていただきますことは私としても何よりのことと喜んでゐる次第であります。

月々何回か各市民から視察が参り担当者は忙しい思いをしています。が、各市の広報が立派になるという事は民主主義の成長発展につながると思ひ、親切に應對し前橋市の評価を高めています。

今後とも日本一の名を汚さないよう折角努力する決意を申し上げ五百号発行に至るまでの長い長いご支援に深く感謝しご挨拶とさせていただきます。



● 広報まえばしの第一号 (昭和25年4月発行)

希望・感想



日吉町四丁目
森 英 夫

巧みなレイアウト

昨今は、県内どの市町村でも最低月一回の広報紙が発行されてゐるようで、おそらく住民も、単に知る、知らされる、という義務感ではなく、行政を知る、そして協力をするという意識が習慣づけられてゐるのではないでしょう。

私は毎号、単に実利的な参考にするだけでなく、趣味的な愉しさを紙面いっぱい感じてゐる愛読者のひとりですが、レイアウトにおける「飾り罫」の活用の巧みさ、「学校訪問」など連続ものの扱いなど編集に固さが見られず敬服しています。

月一回、それも良質の紙で四〇八頁建て、毎戸配布ですから経費は相当な大それたもので、市民の一人として、公費の何パーセントかがこれに使われていることに大賛成です。

読んで得する広報



元総社町
横 田 ミヨ

広報紙を一寸見ただけで捨ててしまつていた私でしたが、十一年前に広報紙保存コンクールがありそれに真下さんが選ばれたのを知つて以来、私も大切に保存するようになりました。

さちの池の白鳥が「さっちゃん」と命名され、名付け親が近所の原田さんだったことなども、ついでこの間のことだと思つてゐたのだからもう八年近くたちました。

私共も広報をいねいに読んでゐるおかげで市営住宅が当選して現在まで住んで大助かりをしています。また競輪場従業員募集のことも広報で知り、申し込み、採用され、楽しく働いてゐます。先日施設めぐりの案内を読み半日楽しく過ごしました。広報と私はもう切っても切れない仲という感じです。

仕事の忙しさに追われてあまり落着いて広報を読んでゐられないのですが、市役所が何年か前から

わが町の道標



表町二丁目
横 堀 かほる

回覧版をやめて広報紙だけのお知らせにしたことを聞いてゐますので、大事な記事は見逃さないようにしています。先ごろ娘の家で犬の予防注射を読みすして大あわてをしたことがありました。

私の考えでは広報紙は、娯楽的な内容は必要でなく、地域住民として知らなければならぬこと、身になることの内容を中心として編集をやつていただきたいと思ひます。町村合併で大きくなつた前橋には、同じ市内でありながら私たちの知らない町名がたくさんあります。その一つひとつを紹介してもらへるのも、広報紙以外にはないと思ひます。



後閑町広瀬団地
今 村 豊 子

広報で前橋を知る

三年前転任の主人といっしょに東京から、この前橋に移つてきた

さしえ

作者紹介



この欄「広報紙ができるまで」のさしえを北爪三男さんにおねがいしました。

北爪さんは現在、市立義徳学校教諭で大潮会会員。市民展運営委員などになつてゐます。

広報まえばし

県下初の五百号に

● 五百号の足跡

地域住民の生活環境の変化に対応して、国・県・市町村、それぞれ行政機構は、複雑、細分化されてきてゐます。このことは、住民と行政機関との間の距離を、ますます拡大し、意志の疎通を欠くことにもなりかねません。

このようとき、行政に対する住民の連帯意識を高めるパイプ役として、広報活動とくに広報紙の役割は大きく、さらに新しい使命を帯びてきてゐます。

「広報まえばし」は、こうした使命を担つて、昭和二十五年四月、第一号を発行して以来、本号をも

● 広報コンクールに初入選

昭和二十八年、国・都道府県・市町村をはじめ各官公庁、諸施設などの広報関係者の研究機関として「全国広報研究会」が創立されましたが、この団体が主体となり昭和三十一年第一回の全国広報紙コンクールが行なわれました。コンクールは、都道府県で予選を行ない、県で一位となつたものが、この中央審査への出品資格が得られるというもので、編集の基本的態度、企画、取材、紙面整理、文章表現、構成などの全体を審査し、すぐれた作品を選定、広くこれを紹介して、共励切望しようというのがねらいでした。

本市はこの年、県一位となり、中央コンクールに出品、入選十市の中にはいりました。



⑦家庭へ配布
自治会長さんから、組
長さんへ、そして各家
庭へ配布されます



⑤印刷
校正の終わった清刷りをもとに、フ
ィルムをとり、版をつくり、高速輪
転機にかけられる

⑥発送
印刷所から届け
られた広報紙は
いち早く、各町
自治会へ

①編集会議

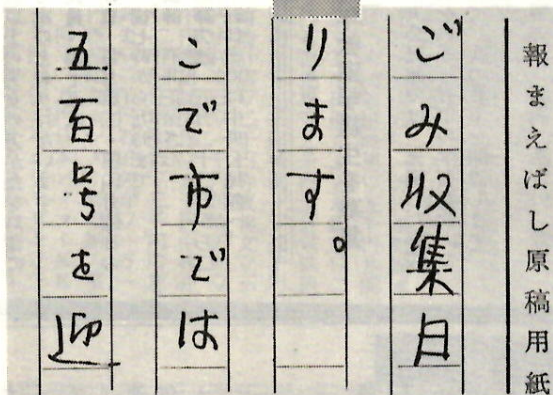
新しい広報紙をつくるにあたって、入念な打ち合わせが行なわれる



②取材
各課からの原稿をあつめ、必要
に応じて写真撮影を行なう



④校正
印刷所の文選に
誤りはないか、
校正ずりは念に
は念を入れて何
回も行なう



③出稿
整理した原稿を
もとに読みやす
いレイアウトを
ほどこし、印刷
所へ送る

絵と写真で見る…… 広報紙ができるまで

市民のみなさんのご理解とご協力
によって、着々「市民に定着した
広報」との評価を多くの人たちか
ら得ています。ここに、五百
号発行を迎えた
「広報まえはし」
の足跡を、みなさ
んと一緒にふりか
えってみたいと思
います。

●広報第一号の発行

昭和二十三年五月、国や県の施
策を末端まで知らせることを目的
とした「県民のお知らせ」が、ひ
んばんに各市町村へ送られてきま
した。市では、これを活用して再
印刷し、当時の駐在員に送り、市
内四百三十か所の掲示板にはり出
して、市民への周知をはかってき
ました。

ところが、これを毎日印刷し、
毎日はいすことは、たいへんな
ことなので、いっそのこと各戸に
回覧することが徹底をはかること
ができる、ということになりました。
これを一か月分のお知らせにし
て、これを一か月の行事や知らせ
事項を加え、広報紙の形式にし
て発行したのが、前橋市広報のは
じまりです。

こうして、昭和二十五年四月二
十三日「前橋市広報」という名称
で、県下最初の広報紙として第一
号が発行されました。発行部数は
二千部、タブロイド版二ページ、
月一回発行、回覧で市民のみなさ
んに読んでいただきました。

●全戸配布になる

昭和二十七年四月、市民のみな
さんの強い要望もあって発行部数
を二万三千部に増し、全戸配布と
しました。配布は各町内の区長さ
ん（現在の自治会長）に依頼、組
長、班長さん等を通じて各家庭へ
届けられました。

さらに、昭和二十八年四月一日
から、発行回数を毎月一日・十五
日と二回にしました。
昭和二十九年、大規模の町村合
併が行なわれ、芳賀、南郷、桂
上川、下川、元総社、総社、
東の七か町村を合併して近代都市
への出発をいたしました。これを
機会に再びタブロイド版とし、
発行部数も二万倍の四万六千部と
なりました。この間、一日・十五
日の定期発行のほか、選挙関係臨
時号を二回、号外を二回発行、市
民との「かけ橋」として、親しま
れる広報紙としての努力が続けら
れてきました。

昭和三十三年三月、写真特集と
して四ページをはじめて発行、市
政一年のあゆみを写真で報道しま
した。さらに、三十五年八月から
は小・中学生、家庭向け記事を一
ページにわたって掲載、四ページ
建て年六回発行となりました。

昭和三十六年、三十七年、三十
八年とページ数の増加、内容の充
実がはかられ、三十九年からは四
ページが七回に増し、四ページの
うち二ページを、前橋の商工業、
前橋の農業、前橋の教育、前橋の
文化財等の特集紙面にさき、単に
お知らせ紙面から解説面を増やし
た紙面づくりに移行してきまし
た。

●回覧を廃止広報一本に

本市では、昭和四十二年度から
広報紙の内容の充実と、配布を依
頼している各町内の自治会事務
（区長事務）の軽減、印刷経費の
節減などをねらいとし、市民への
お知らせ、回覧、個人通知など、
すべてを広報紙へ統合、今まで各
課から送られていたものを統一
し、伝達手段を広報紙一本としま
した。この結果、広報紙の役割が
さらに高められ、その責任も大き
くなりました。

この「広報紙に統合」にあたっ
て、紙面も大幅に増し、従来のタ
ブロイド二・四ページ建て紙面を
一挙に四・八ページに増やし、内
容の改善にも、できるだけ配慮
をしてきました。

昭和四十三年度の日本広報協会
全国広報コンクールで本市は特選
となり、全国広報マンの夢といわ
れている自治大臣賞を受賞しまし
た。さらに、二年を置いた昨四十
六年度は再度にわたる特選を受賞
することになり、名実共に日本一
の広報紙の折紙を自治大臣から与
えられています。

●さらに発展を期して

昭和四十七年度からは、さらに
市民のみなさんの要望にこたえ、
年間二十四回発行のうち、八ペー
ジを十八回、四ページを六回発行
とし、発行部数は七万一千部とな
りました。カラーページも十二回
を計画、市民に読まれる広報紙の
原則をふまえながら、視覚的な面
を加味した「見られる広報紙」の
要素を織り込んでいくことにして
います。

成人学校 第一期 生募集

ペン習字など四科目

中央公民館では、成人学校第一期生の受講生を次のとおり募集します。

【受講資格】

市内に在住、または在勤する十八歳以上の者。学歴は問いませんが、在学中の者は除きます。

【申し込み方法】

五月二十三日・二十四日の両日、二百円を添えて直接中央公民館へ申し込んでください。受付時間は午前八時三十分から午後七時まで。各科目とも定員になりしだい締め切ります。

【期日】

五月三十日(火)から、六月三十日(金)まで十回(二十時間)毎週火・金の午後七時から九時まで。ただし和紙人形は、毎週水曜午後二時から四時まで二期にわた

中央公民館だより

市民文化財めぐり

善勝寺など

北部コース



文化財愛護と文化財の正しい理解のため、恒例の文化財めぐりを実施しますのでご参加ください。

【期日】 六月四日

【申込方法】 五月二十五日(木)と二十六日(金)の両日、中央公民館へ直接申し込んでください。参加章を交付します。

【対象】 市内在住の一般市民(ただし、幼児・小中学生を除きます)先着百人で締め切ります。

【コース】 中央公民館へ八時までに集合。出発。上小出香集寺・岩神飛石

- ① 孔版技術「実務に生かせる孔版技術」 軽印刷科職業訓練指導員 松井幸三さん。
- ② ペン習字 「事務と手紙に役立つペン習字」 県立前橋高校教諭 田村由夫さん。
- ③ 接客マナー 「マナーと魅力のポイント」 マナーコンサルタント 嶋方喜蔵さん。
- ④ 和紙人形 「和紙人形の作り方ABC」 県立前橋女子高校教諭 佐藤房子さん。

郷土文学教室

27日朝太郎生家

五月の郷土文学教室を次のとおり開催します。

【対象】 市内に在住の勤労者で、十八歳以上の男女。

【人員】 四十人。

【会場】 公民館内萩原朝太郎生家

【内容】 五月二十七日午後二時〜四時。学習課題「近代詩のふもとと前橋」学習内容「近代文学と前橋」詩人を生んだ時代。作品に現れた風物など。

【講師】 県立図書館長関俊治さん

【申込方法】 五月二十二日(月)から二十四日(水)までに中央公民館へ直接。

混声合唱 団員募集

18才以上の男女

市内に在住または在勤する、十八歳以上の男女の方が対象に。次のとおり行ないます。

【人員】 四十五人

【期日】 毎月第二・第四月曜日の午後七時から九時まで。

【講師】 酒井正保さん

【応募方法】 五月二十二日から二十五日までに中央公民館へ。

市民の茶席

五月の例会は、二十五日(木)午前十時から午後三時まで、中央公民館の茶室で開きます。

この市民の茶席は、由緒ある茶室を広く一般市民に開放し、利用していただくもので、ふだん着で初めての人でも気軽に参加できます。参加費は不要。今月の当番は前橋茶道会の鷺田宗佐さんです。

青年教室学級生を募集

中央公民館では、充実した余暇活動をする若者の学習意欲にこたえて、次の教室を開設します。

(別表)

【学習方法】 講義、話し合い、野外活動、視聴覚教材利用など

【講師】 助言者 小・中・高教諭、大学教授、専門家など。

【受講料】 無料。ただし、テキスト代、宿泊研修などの経費は実費負担。

【開級日】 五月三十日

○申し込みは、各教室とも五月二十二日から二十四日までの間に中央公民館へ来館のうえ、午後七時まで受付、定員になりしだい締め切ります。

児童文化センターの 催し案内

【童話教室】 おもしろく美しいお話を、みなさんで聞きましょう。

5月28日(日) 午後一時から二時まで、小学校児童八十人を対象に、実演童話家 中島研六さん、養護学校教諭 村田康男さんが「とらのおなかは大じしん」「魔法のテーブル」のお話をします。申し込みは5月24日〜27日までに、直接来館するか電話(24局二五四八)でどうぞ。

【天文同好会へおはようございます】 児童文化センターでは、小学校四年生以上の天文愛好者のみなさんのために研修の場として「天文同好会」を設立することになりました。この同好会員になりますとプラネタリウム・パンフレットの継続配布、天文教室への継続参加ができるほか、望遠鏡、その他の観測用具も利用することができま

47年度計量モニター募集

計量に関心を持つ家庭の主婦

市では、ことしも市民のみなさんのなかから三十名を「計量モニター」として募集することになりました。ふるって応募ください。

この制度は、消費物資の流通過程における計量について消費者自身にその現状を認識していただき、計量思想の啓蒙を図るとともに、商品の生産者・販売者に対して十分の注意を払うよう警告することによって、消費者保護を推進することを目的としたものです。

【計量モニターのこと】

ご家庭で期間中に購入した消費物資のうち指定された二十四品目に該当するものについて、「はかり」を使用してその重量を計り、お配りする「計量日誌」に所定の事項を記入し、また商品の計量に関することから、見、要望等を日誌に添えて期間終了と同時に市へ提出していただきます。

■募集人員 三十人

応募者のなかから、地域別・年齢別・職業別・その他を考慮して選考します。

■応募資格

計量に関心をもつ家庭の主婦。

■モニターの委嘱期間

二か月間

6月のけいりん

9 10 11
16 17 18

昭和47年度 上半期
百日せき、ジフテリア、破傷風(混合)予防接種日程表

第1回	第2回	第3回	時間	会 場
5月 24日 (木)	6月 19日 (月)	7月 17日 (月)	午後2時	東 公民館
				元総社 "
				総 社 "
				清 里 "
			2時	上川測 "
				下川測 "
			2時	永 明 "
				駒 形会議所
			50分	桂 萱公民館
				芳 賀 "
				南 橋 "
				若 宮小学校
5月 25日 (木)	6月 20日 (火)	7月 18日 (火)	3時	天 川 "
			3時50分	城 南 "
				広 瀬 "
			2時	敷 島 "
			2時	中 川 "
			2時50分	桃 井 "
5月 26日 (金)	6月 21日 (水)	7月 19日 (水)		前橋市母子健 康センター
5月 29日 (月)	6月 22日 (木)	7月 20日 (木)		
5月 30日 (火)	6月 23日 (金)	7月 21日 (金)		
5月25日(木)	6月22日(木)	7月20日(木)		

ことし上期の百日せき・ジフテリア、破傷風(3種混合ワクチン)の予防接種を行います。注意事項

項をよく読んでから、お近くの会場へお出かけください。

①当日、ひるの体温をはかって

百日せき・ジフテリア
破傷風(3種混合ワクチン)

第一期

昭和47年1月31日までの出生者および前回の該当者で第一期(約3週間の間隔で三回接種)を完了していないお子さん。

第二期 昭和45年2月1日から昭和45年8月31日までの出生者、および前回の第二期該当者で第二期接種を完了していないお子さん(第二期は第一期完了後12か月から18か月経過後に一回接種)

③予防接種の前に医師が問診を行います。健康状態について詳しくたずねますから責任をもって答えられるかたが必ず付き添ってください。問診の結果で予防接種をする、しないをきめます。④母子手帳をお忘れなく持参ください。

①熱がある。②現在、心臓、血管系、腎臓、肝臓、脾臓の病気がある。③ひきつけを起したことがある。④じんましんを起したり、ものにかぶれたり、食べものに当たりやすい(肉、魚を食べたり、牛乳、薬を飲むと異常がある)⑤病気で衰弱している。いちじるしく栄養状態が悪い。

⑥接種後の注意 ①予防接種のあと、接種部位が赤くなったり、軽い発熱などがおこることがあります。高熱、おう吐、けいれん、その他異常な症状があるときは、すみやかに医師の診察を受けてください。

6月1日 水道週間はじまる
浄水場・水源地を公開

利用できるようにするという趣旨の全国的な運動です。

市のことし三月末の人口は二十万八千五百七十七人。このうち、水道を使っている人は二十二万八千二百四十一人で、普及率は九五・八パーセントです。

市ではこの週間に、敷島浄水場野中浄水場をはじめ各水源地を公開し、地下からくみあげられた水が、どんな経路をたどって各家庭に送られるかなどを直接みなさんにご覧いただくよう、午前九時から午後四時までみなさんのご来場をお待ちしています。また、この週間に、敷島浄水場では小学生以下の見学者に、水道管やパッキンを配布いたします。

なお、この機会に、ふだん水道についてお困りのことや要望などがありましたら水道局(電話24局一六一)までお問い合わせください。

ことしも、口腔衛生週間が近づいてきました。そこで47年度の口腔衛生週間にちなんで、次のとおり行事を行います。

①図画・ポスター展 ②募集方法 市内各小学校より、図画(低学年)ポスター(高学年)を各二点ずつ出品。③展示 優秀作品約10点を市役所市民課待合室に展示(6月10日まで)。④歯科無料相談 6月4日(日)午前10時から午後4時まで。前橋市歯科医師会館。

⑤無料フッ素塗布 満六歳の子供を対象先着50名。6月4日(日)午前10時から午後2時まで。前橋市歯科医師会館。⑥良い歯のコンクール 市内各小・中学校より選ば

れた男・女各1名が出席し、優秀者を表彰し県コンクールの地区代表とする。6月10日(土)午後1時〜4時まで。前橋市歯科医師会館。⑦口腔衛生に関する講演会と映画会 対象はコンクール出場者および養護教諭その他。6月10日(土)午後2時〜3時30分前橋市歯科医師会館。

各種相談

母親学級 6月の母親学級を前橋保健所で次のとおり行ないますので、お出かけください。日時は6日・13日・20日・27日、いずれも午後一時から。対象はおかあさんになる妊娠四か月から八か月の人。

妊婦検診 6月15日午後一時から二時まで、前橋保健所。内容は尿蛋白、尿糖、血液の検査、血圧測定、歯科検診、診察、妊婦体操の指導など。

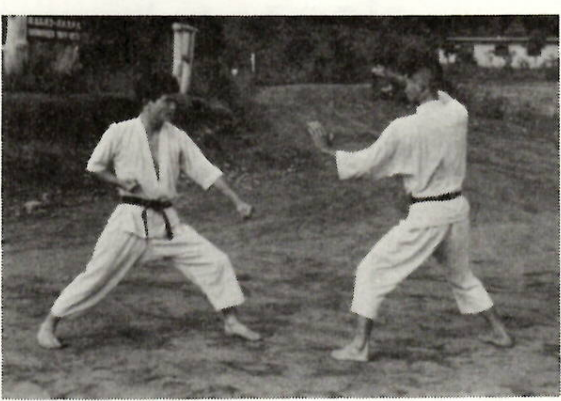
市民植物観察の会

6月3日・赤城林間学校で一泊

緑に映える自然環境のもとで、市民植物観察の会を開催しますから、多数ご参加ください。

期日 六月三・四日(一泊)
会場 赤城林間学校を中心に。
対象 先着八十名の市民の方。
講師 小暮市郎・関重保の両氏(県立前橋高校教諭)

会費 四百九十円(一泊二食)
参加ご希望の方は、市教育委員会体育課(電話24局一〇二内線二九四)へ申込みください。
なお、集合は三日(土)午後三時赤城林間学校の現地へ。実地指導を地蔵岳で行ないますから、雨具をご持参ください。



空手道初心者コース

スポーツ教室男女を問わず

市民の初心者を対象に、空手道の初歩と女性の護身術を指導いたしますから、ふるってご参加ください。

期日 6月から8月までの、毎週土曜日午後6時半〜8時半。
会場 群馬県スポーツセンター
主催 市空手道連盟
後援 市教育委員会・体育協会
参加資格 市内在住、在勤の一般初心者。但し高校生以上。
人員 50名以内
経費 三百円(テキスト代・会場費を含みます)

〇〇申し込みは、経費を添えて、5月31日(水)までに市教委体育課(電話32局6539)へ。服装はトレーニングシャツ・パンツを着用してください。

5月の本のつどい
郷土の歴史。

講演「中世の前橋」

群馬大学助教授 勝守すみさん



市立図書館、5月の本のつどいは、郷土の歴史をとりあげて、本の展示と講演を次のとおり開催します。

▽とき 5月20日(土)午後1時30分から、4時まで。

▽ところ 市立図書館高校生室。

▽展示 前橋の歴史に関する図書約二百冊。

